

# フル・マースで業務効率化を推進 最新設備に整えた東北随一の低貸し専門店『夢屋多賀城店』



平日、昼下がりのにぎわい。稼働率が多い日で85%に達する

全国にホール31店舗を展開する夢コーポレーション(愛知県豊橋市)は3月30日、低貸し専門店『夢屋多賀城店』(宮城県多賀城市)の周辺設備を刷新した。パートナーに選んだのはマースエンジニアリング。業務効率を高めるための決断だ。

## 創

業34周年を迎えた同店の総台数は734台(パチンコ468台、パチスロ266台)。東北地方で随一の低貸し専門店だ。今回の改装では周辺設備を刷新。羽鳥実ストアマネジャーはその理由をこう話す。

「それまでの設備は年季入りで、処理スピードが遅い景品払い出し機には不都合を感じていました。設備メーカーが複数社にまたがっていたこともあり、システム連携の面でも心もとない部分がありました」

白羽の矢は各種製品をラインナップするマースエンジニアリングに立てられた。

「オールインワン『フル・マース』はグループ初。業務の効率化が、今まで以上に進むと考えています」

4月にパチスロを段階的に増台する予定があったため、店内レイアウトも一部変更した。既存の景品カウンターがあった場所にパチスロ新島を増設。休憩コーナーだった場所に「セルフ交換対応POS」を3台設置した。

「初めて触れる機械への抵抗感・恐怖感は年齢を問わずにありますから、どなたでも扱いに戸惑わないように、当



YUMEちゃんが迎える広々とした景品カウンター

初は2人を周辺に配置しました」

およそひと月が経過したあとの感想は、「想定よりも不自由なく使えている。ファーストタッチ時に、操作に対する不安を和らげることや所要時間が短くなることを丁寧に説明したことが奏功した」

思わぬ収穫もあった。位置関係がカウンター越しから横並びになったことで、物理的に接近。バイキング形式の端玉景品を選ぶために移動するときや、交換を終えて退店するときまで寄り添えるようになり、コミュニケーションの親密さが増した。

「お客様との距離感は以前よりも縮まったと思います。現在のオペレーションは1人。オールセルフは今後次第ですね」

## 会員登録も効率化

会員管理システムが新しくなったため、旧会員は新規カードの発行を受けられることになった。これまでに発行された旧会員カードは約3500枚。システム変更から3日目までに、新規カードは約1000枚発行された。

「新規カードへのデータ移行は、1分もかかりません。新規登録の場合でも『Web会員登録』があるので、お客様が来店前に入力してください。お客様が、即時対応できます」

「Web会員登録」では、登録希望者がQRコードから申し込みフォームにアクセス。必要事項を入力して仮番号を取得する。来店時には仮番号と身分証をカウンターに提示するだけ。会員カードをすぐに受け取れる。

「申し込み用紙で受け付けるときと比べて、管理は非常に楽になりました。記入内容をデータ入力する手間がありませんし、ファイリングもしなくていい。鍵付きの場所に保管することもありません。5年以上保管するとなると、相應のスペースが要りますからね」

「会員申込タブレット」を用意しておけば、スマホの画面を小さく感じる人でもスムーズに入力できる。会員サービスである貯玉の相互乗り入れ機能も、低貸し専門店では魅力的だ。

## 広域集客に向けて

「4月には2段階に分けてパチスロを69台増やしました。これは若年層を取り込むための一手です。設備の刷新やオペレーションの見直しで空いた手は、客数の多い高齢のお客様対応に充て、若年層には商品力で訴求する。定評のある会員分析も活用して、総合的に店舗の魅力を高めたいと考えています」

接客品質の向上に役立てるため、最新の『マーススマートウォッチ』も導入した。この腕時計型のウェアラブル端末は、遊技台の呼び出しや会員の来店情報を振動と文字で通知。死角で何が起きてても、時計の盤面を見ることで次の行動に移れる。

羽鳥ストアマネジャーは「東北一の低貸し専門店として、月間平均の稼働率を追求したい。隣接する仙台市方面からも若年層を取り込んで、ポトムアップに努めようと思います」と意気込みを語る。



羽鳥ストアマネジャー



マース最新機種も多数ラインナップする



不慣れな客にはスッと寄り添う



スタイリッシュな形状の最新「マーススマートウォッチ」



景品はフラットな天板に2.8秒で払い出される(10枚まで)